

## 組合員によるJA運営

協同組合は、1人1票制で民主的な運営を行っています。

正組合員から、理事や総代が選出され、総(代)会での議決権や役員選挙権などJAの運営に参画しています。

准組合員は運営に参画することはできませんが、

事業の利用、活動への参加によって地域振興を共に支えるパートナーの役割を担っています。

### 役員選任方法・体制

#### 《総務部》

農協法改正(平成28年4月)を踏まえた、当JAの役員選任方法・体制については以下のとおり対応していきます。

当JAでは、現行においても認定農業者及び実践的能力者が理事の過半数を占めております。今後も地域代表役員については、法令等を順守し推薦会議・推薦委員が役員の資質・能力を備えた適任者を役員候補として推薦いたします。

#### 役員資質・能力とは？

役員の選出にあたり、法令・定款・規約の趣旨に基づく有資格者である他、次のような基準を備えた人物を選出することについて、役員推薦会議で申し合わせを行いながら、選任手続きを行うこととしています。申し合わせ内容は以下のとおり。

- 一、農協法・定款・規約の規定を遵守する。
- 一、すべての組合員と一緒に協同活動に積極的に努力する人を選出する。
- 一、自らJAの事業を利用し、率先実行する行動力のある人を選出する。
- 一、組合員の財産を安心して任せられる私利私欲のない道義心の高い人を選出する。
- 一、組合員を差別しない公正な人を選出する。
- 一、選出にあたり、金銭・物品等の供与や供応接待等JAの体面を汚すような行為をした候補者は選出しない。
- 一、選出にあたり、反社会的行為に関与しない「十分な社会的信用」を有している候補者を選出する。
- 一、利害関係を利用して選出を誘導するような行為をした候補者は選出しない。

JAでは、今後も組合員や地域のみなさまとの話し合いを行いながら、農業とくらしの発展に貢献してまいります。ご不明な点・ご意見等につきましては、下記連絡先までお問い合わせください。

#### JA南さつま (総務部)

お問い合わせ先

(本所) TEL.0993-58-7111

(枕崎支所) TEL.0993-72-3111

(加世田支所) TEL.0993-53-3121

(知覧支所) TEL.0993-84-1511

(大笠支所) TEL.0993-62-2121

(川辺支所) TEL.0993-56-1121

# 地域農業とくらしの未来

## JA南さつま

JA南さつまは、「食と農を基軸に地域に根ざした協同組合」として、農業とくらしの発展に貢献するための事業や活動に取り組んでいます。組合員や地域のみなさまとの話し合いを通じて、ふるさとをともに支えるJAとしての役割を更に発揮してまいります。

### 1 組合員の結集が農業とくらしを守る

JAは、外国産の輸入増加など、食料安全保障が懸念されるなか、安心・安全な国産農畜産物の安定供給や、農業振興・農地の保全への取り組みが求められています。一方、高齢化と人口減少がすすむ地域社会において、農家や地域で暮らす方々の生活を支える事業や、地域の活性化につながる様々な活動に取り組んでいます。当JA管内の人口と組合員は左表のとおりであり、JA

| 管内人口<br>(H30.3.1現在) | 組合員<br>(H30.3.1現在)                             |
|---------------------|--|
| 74,278人             | 正組合員   7,990人<br>准組合員   7,393人<br>合計   15,383人 |

は、組合員が連携して助け合う「相互扶助」の精神のもと、力を合わせ農業や生活を守り、よりよい地域社会を築くことを目的としています。

「協同組合」は「株式会社」と異なり、組合員が結集することが事業・活動の活性化に繋がります。



## 農業振興への取り組み

JAでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に向けた取り組みを強化しています。

### 農畜産物販売事業

《農産部・茶業部・畜産部》

組合員・JA・県連が結集した共同販売により、消費者・実需者のニーズに応じた生産と直接販売等を拡大することで、組合員の手取り向上に取り組んでいます。

地域の中核を担う組合員や集落営農組織との話し合いにより地域営農ビジョンの取り組みを強化します。

地域と連携した加工・業務用野菜の産地づくりをすすめます。

流通販売の調査・研究を行い主力・補完市場のすみ分けによる市場間流通経費の抑制に取り組めます。

産地の特性を活かした茶づくりの実践と販路拡大に取り組みます。

産直提携先の消費者との交流により消費者の求める肉づくりに取り組みます。

出向く体制により圃場巡回と指導票を活用し組合員との意見交換を行います。

新規就農者や後継者の相談・経営指導を行政と連携し支援を強化します。

### 生産資材購買事業

《農産部・畜産部》

部会や担い手経営体のニーズを把握し、組合員・JA・県連が結集した共同購入により、資材価格の低減に取り組んでいます。

取引袋数に応じて供給時に値引きを行います。

**肥料** 《普通作・園芸・果樹》30袋以上 / 予約引取計画に基づいた全量引き取り・化成・配合肥料が対象  
主要施策品目ごとに部会組織への統一助成を実施します。

《茶》50袋以上 / 予約引取計画に基づいた全量引き取り・配合肥料が対象

農薬予約注文書の供給金額に基づき助成を行います。

**農薬** 年間供給実績25万円以上(作物計)  
※一部対象外あり ※予約価格への価格折り込みも実施します。

安価な畜産資材提供を行います。

**畜産資材** 一括仕入れや粗飼料の共同購入によるコスト低減など  
安価な資材提供に取り組めます。

## 地域の活性化への取り組み

地域インフラとしての事業や、支所を拠点とした活動など、「地域の活性化」に繋がる取り組みを行っています。

### くらしを支える事業

《金融共済部・生活部・総務部》

地域とのつながりの中で、高齢者をはじめ地域住民が元気で安心して暮らせるための事業を行っています。

組合員・地域住民のライフサイクルに応じた金融商品(貯金・定期積金・給振・貸出・ローン)の提供を行っています。

年金友の会活動による高齢者の生きがいつくりや移動購買事業によるくらしづくりを行っています。

大切な「生命・財産」を守るため最良の保障サービスの提案により  
組合員・地域の方が安心して暮らせるための共済事業を行っています。

各組織活動を通じた仲間づくりや健康と命を守るためJA県厚生連と連携した  
人間ドックや巡回検診を行っています。

JAグループのポイントカードであるJADDOカード利用により組合員・会員へのサービス向上を図っています。

メールアプリLINEやメルマガを活用した給油所のキャンペーン等の情報を発信しています。

### 支所を拠点としたくらしの活動

《生活部・金融共済部・総務部・総合対策部》

組合員・地域住民との結びつき・きずなを強化するため地域活動に取り組んでいます。

地域の特性を活かした支所ふれあい活動

総員渉外を通じた組合員・地域住民の声を聴く体制づくり

「支所運営協議会」を通じた組合員の意思反映による店舗づくり

育てよう笑顔プロジェクトによる地域の清掃活動

農業祭等の開催による組合員・地域住民とのふれあいと地域の活性化

農業高校、小学校との連携による食農教育活動(ちゃぐりんフレンドクラブ)

直売所を通じた生産者と消費者の交流の場づくり

職員の自治会・消防団・PTA等への参加による地域貢献活動

支所だよりの発行による地域活動の情報発信